

PRESS RELEASE

2019年9月2日

埼玉工業大学、真空展で「自動運転実験車」を出展 特別企画で自動運転車両の体験試乗会を実施

埼玉工業大学

埼玉工業大学（本部：埼玉県深谷市、学長：内山俊一、略称：埼玉大、<https://www.sit.ac.jp/>）は、2019年9月4日（木）～6日（金）、パシフィコ横浜にて開催される VACUUM2019 真空展（真空でつくる新時代）に協力し、自動運転車両を出展して体験試乗会を開催します。

今回の出展では、展示会の特別企画として、主催者（一般社団法人日本真空工業会他）展示ゾーン（展示ホール D 内）にて、「次世代自動車～未来に向けて～貢献する真空技術」、真空と次世代自動車というタイトルで、埼玉大の自動運転実験車（SAIKO カー）による体験試乗を9月4日～5日、展示を9月6日間に実施します。会場の特設スペースにおいて、来場者向けの体験試乗をおこない自動運転技術（レベル3）を実際に体験してもらいます。

イベントの詳細に関しては、こちら>

https://biz.nikkan.co.jp/eve/vacuum/visitors.html#organizer_planning



埼玉大の自動運転車は、普及の進んでいる Autoware を利用し、AIによる障害物の検知（識別・分類する）機能を強化し、ライダーやカメラの画像情報をディープラーニング（深層学習）により、周囲環境をAIで認識して障害物を回避して走行することも可能です。

埼玉大では、2017年10月にSIP（戦略的イノベーション創造プログラム）に参画して、東京・お台場での公道実証実験を開始しました。同年12月より埼玉県内初の公道での自動運転の実証実験を本学の地元深谷市で実施しています。また全国各地の各種の実証実験に参加し、自動運転技術の開発を進めてきました。

本年4月には、自動運転の技術の全学的な研究組織として「自動運転技術開発センター」を設立して、自動運転の実用化に向けた研究・開発を強化する中、自動運転バスの開発も行っています。

*：「Autoware」は The Autoware Foundation の商標です。

●「自動運転技術開発センター」について

「自動運転技術開発センター」は、本学学長直轄の研究組織として、本大学の全面的な協力・支援のもと、産学官連携による国内トップクラスの先進的な自動運転技術の研究・開発を目指して 2019 年 4 月に設立。

本センターには、新たに和田正義特任教授、大山航教授、山崎隆治教授、鯨井政祐准教授等、ロボットや AI（人工知能）等関連分野を専門とする研究者も参画し、工学部情報システム学科教授 渡部大志がセンター長として活動を統括します。

本センターでは、①自動運転機能を持つ福祉車両の開発、②先端 AI 技術を活用した自動運転技術の研究、③自動運転を題材にした実践的な AI 教育などの課題に取り組みます。

特に自動運転バスの開発にも着手しています。

本センターでは、一般の公道を走行可能な自動運転バスの開発に着手し、8 月 1 日に最新の開発状況を公開し、試乗会を開催しました。この開発は、埼玉県が将来の事業化を目指して行うスマートモビリティの実証を支援する「埼玉県スマートモビリティ実証補助金」（テーマ：公道走行可能な自動運転バスの実験車両と AI の実用化・市販化）に今年度採択されており、これにより開発を加速していきます。

●関連情報

○プレスリリース：「自動走行システム」の大規模実証実験の実施について（2017/10/3）

<http://www8.cao.go.jp/cstp/stmain/20171003daikibojishou.pdf>

○プレスリリース：深谷市の公道で自動運転の実証実験を開始（2017/10/26）

https://www.sit.ac.jp/media-s/2017/press/171027_01.pdf

○プレスリリース：「自動運転技術開発センター」設立(2019/5/30)

https://www.sit.ac.jp/media-s/2019/press/190604_01.pdf

○埼玉大、自動運転特設サイト

<http://saikocar.sit.ac.jp/>

●お問い合わせ

埼玉工業大学 企画広報課 担当：神山

〒369-0293 埼玉県深谷市普濟寺 1690 TEL 048-585-6805（直通）

E-mail: kamiyama@sit.ac.jp <https://www.sit.ac.jp/>